

1956迎春



発行所  
魚津市田方町80番地  
魚津市役所  
編集発行人 清河七良  
(毎月1日、15日発行)

魚津市下村木町  
中越印刷魚津工場



# 年頭の辭

魚津市長

金光邦三

皆さん新年お目出度う御  
座います。

当魚津市も市制を布きました  
から早くも茲に、第四  
年の新春を迎えました。

此の間市民各位を  
はじめとして、県  
民各位の絶大なる  
御支援によりまし  
て、合併に伴う各  
種の問題をこの短  
期間内に大部分処  
理し得ましたとい  
う事は、当市将来  
の發展のため詢  
慶賀に堪えない事であり、  
厚く感謝申上げる次第であ  
ります。

お蔵で新年度より市建設  
の総合施策に全力を傾注出  
来る態勢にあるという事で  
あります。

即ち新年度に於ては、都  
市形態上欠く事の出来ない  
医療施設としまして、地元  
加積地区の絶大な御協力に  
よります。

## 年頭の挨拶

魚津市議会議長

伊東正二

角川尻漁港の拡充整備を本  
年度より実施致し、之によ  
り漁業家各位が安んじて、  
その生業を営み、その漁獲  
を高増しする事が出来るもの  
と信じておる次第であります。

又農業の面におきまして  
貝川上流の砂防堰堤の築  
造によりまして、再び過ぐ  
る七、一水害の如き災害を  
繰り返す事のなき様、その  
根本策を樹て、強力に之が  
実現に努力致すと共に農業  
指導面の充実を図り、土地  
改良事業の促進をなして、  
その生産向上に理論的な裏  
付をなして行き度い所存で  
御座います。

本病院完成の際には、ベツ  
ト数二五〇、白亜五、六層  
の近代建築と医学の粹を集  
めたその施設は、たゞに工  
場従業者のみでなく、広く  
市民各位の使用に解放さ  
れ、健康にして明朗なる生  
活の保障を約束されるもの  
と期待しておる次第で御座  
います。

産業面におきましては、  
ことになります。

いま、本市生誕以来の市政  
の足跡をふりかえつて見ま  
す。とき市制発足早々、か  
かるときの未嘗有の水害による復旧  
事業や、合併当時の懸案で  
あります。

ことになります。

いま、本市生誕以来の市政  
の足跡をふりかえつて見ま  
す。とき市制発足早々、か  
かるときの未嘗有の水害による復旧  
事業や、合併当時の懸案で  
あります。

ことになります。





